

令和7年度 内閣感染症危機管理統括庁予算案について

令和7年度予算案	485,804千円
令和6年度予算額	476,004千円
差引増減額	98,000千円
対前年度比	102%

1 新型インフルエンザ等対策訓練経費

60,482千円（58,960千円）

次の感染症危機に備え、統括庁、関係省庁、地方自治体等が一体となった実践的な訓練及び地方自治体が実施する訓練に対する助言・普及等を行う。

2 内閣感染症危機管理統括庁職員等に対する研修経費

24,444千円（25,371千円）

公衆衛生・危機管理に関する知識向上を目的とした研修を実施し、統括庁職員等の感染症危機発生時の対応能力の向上を図る。

3 新型インフルエンザ等対策普及啓発事業経費

41,444千円（49,718千円）

感染症危機への対応等に関する国民の理解を促進するため、平時からわかりやすい情報を適時適切に国民へ提供するとともに、情報の受取手の反応や必要としている情報を把握し、更なる情報提供にいかしていく方法等について調査を行うなど、より効果的な広報の在り方の検討を行う。

4 国際感染症対策普及啓発事業経費

16,860千円（18,559千円）

薬剤耐性（AMR）対策の推進のための普及啓発や理解促進を図ることにより、抗微生物薬の適正使用を推進する。

5 新型インフルエンザ等対策調査研究経費

201,397 千円 (166,808 千円)

次の感染症危機に備え、新型インフルエンザ等対策に係る社会科学的分析、事業者における訓練等に関する調査、各国の感染症に対する準備状況や国境を越えてまん延する可能性のある越境性感染症等についての情報収集・分析等を行う。

また、改定した「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」（令和6年7月2日閣議決定。以下「行動計画」という。）のフォローアップに係る調査研究を行い、行動計画の実効性を向上させる。

6 その他経費

141,177 千円 (156,588 千円)

会議経費、職員旅費、非常勤職員手当等